

令和4年12月9日

国立大学図書館協会
各会員館館長 殿

東海北陸地区国立大学図書館協会会長
名古屋大学附属図書館長
佐久間 淳一 [公印省略]

令和4年度国立大学図書館協会東海北陸地区協会助成事業研修会
「図書館に外部資金や出会いを呼び込む方法，探してます！」の
開催について（通知）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて，国立大学図書館協会東海北陸地区協会では，本年度における地区協会助成事業として別紙実施要項のとおり研修会を開催いたします。

つきましては，貴館職員の皆様へご周知いただきますとともに，ご参加につきましてご配慮いただきたくお願い申し上げます。

記

テ ー マ： 図書館に外部資金や出会いを呼び込む方法，探してます！

日 時： 令和5年2月9日（木） 13：30 ～ 15：30

開催形式： オンライン（Webex）

※アクセスURL等は後日参加者の方にメールにてお知らせします。

申 込 先： 下記URLのフォームからお申し込みください。

https://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=39053

申込期限： 令和5年2月2日（木）まで

以上

（お問い合わせ先）

金沢大学情報部情報企画課（担当：山本）

E-Mail：johokikaku-kacho@adm.kanazawa-u.ac.jp

TEL：076-264-5203 / FAX：076-234-4050

令和4年度国立大学図書館協会東海北陸地区協会助成事業 研修会 実施要項

テーマ： 図書館に外部資金や出会いを呼び込む方法，探しています！

日時： 令和5年2月9日（木）13：30～15：30

会場： オンライン開催（Webex）

主催： 国立大学図書館協会東海北陸地区協会
北陸地区国立大学連合図書館系専門委員会

趣旨：

国立大学図書館においては、基金、ネーミングライツ、クラウドファンディング、デジタルサイネージ等の導入により外部資金の受入れを行っているが、それぞれの大学の個性・事情があり、十分な効果を得られているわけではないと思われる。

また、国立大学図書館に対しては、社会・地域に開かれた場の創出・提供を求められているが、その実現においては、種々の方策があると考えられる。

このような現状を踏まえ、国立大学図書館におカネを呼び込み、地域社会との交流や出会いを生む方策を検討する一つの手法として、取組みの先行事例や視点の異なる事例に関し報告いただき、それぞれの大学に応じた方法を検討するための一助としたい。

プログラム：

13：30 開会挨拶

金沢大学附属図書館長 岩見 雅史

13：35 講演「イノシシは神戸大学の救世主か？」（仮題）

神戸大学附属図書館情報サービス課課長補佐 笠原 夕美 氏

14：05 講演「地元企業との協働による外部資金獲得の試み

～漱石文庫と『吾輩は羊羹好きな猫である』～」（仮題）

東北大学附属図書館情報サービス課 武田 小百合 氏

14：35 休憩（5分）

14：40 対談「本をきっかけに地域の交流を深める「小さな図書館」をつくりたい！」（仮題）

Community&Library コトノハ館長 出村 真妃 氏

（聞き手：金沢大学情報部情報企画課長）

15：25 質疑応答

15：30 閉会

参加申込：令和5年2月2日（木）までに、下記 URL のフォームからお申し込みください。

https://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=39053

【実施に関するお問い合わせ】

金沢大学情報部情報企画課（担当：山本）

E-mail: johokikaku-kacho@adm.kanazawa-u.ac.jp / TEL: 076-264-5203 / FAX: 076-234-4050